

災害に備えてこんなことを準備しています

水道は町民生活を支えるライフラインです。災害発生時にも水道施設の被害を最小限に止め、できるだけ多くの飲料水を確保するため次のような対策を行っています。

災害が起こった時や断水した時などに すばやく給水活動を行うことができるように…



給水車

高い所や道路の狭い所でも水を送水することができる加圧ポンプを装備した3,000リットルの加圧式給水車を1台所有しています。

給水袋

6リットルの給水袋を所有しています。



飲料水 給水水槽

500リットルの飲料水給水水槽を所有しています。



1. 給水車等による給水

浄水場、配水池から水を汲み上げ、給水車等で小中学校等の応急給水所に運搬し給水します。飲料水給水水槽を給水所に設置し、給水します。応急給水の広報は、関係各部の協力を得て広報車等で実施します。



2. 消火栓に設置した給水栓による給水

応急給水の状況により給水栓を増やします。

給水方法

地震などで断水になってしまった場合はどうすればいいの？

水道課では、地震等の災害で断水となった時は、指定避難所などの給水場所に給水車等で運搬し給水します。

給水場所などの情報は、防災行政無線や広報車等でお知らせしますので、応急給水を受ける際にはポリタンクやペットボトルなどの容器をご持参ください。

なお、応急給水活動の開始には時間がかかることも予想されますので、ご家庭で「水の備蓄」を行っていただくことをお勧めしています。

必要とされる水の備蓄量は

家族人数
×
3リットル*
×
3日

*1日に必要な
1人分の水量



災害時における応急給水は？

災害により水道施設が損壊し、飲料水、炊事用水、その他の生活水の供給が停止した場合や、被災者が飲料水等を得ることができない場合には、速やかに応急給水を実施します。

災害に強い施設整備

●緊急遮断弁設置配水池とは

浄水場できれいになった水は、配水池に送られます。配水池は、町民の皆さまの使用量に応じて給水するため、たくさんの水を一時的に蓄えておく施設です。災害が起きた時には、漏水によって水が失われないよう自動的に遮断弁が作動して給水や復旧に必要な水を確保し、給水車への補給や町民の皆さんへの給水に利用します。

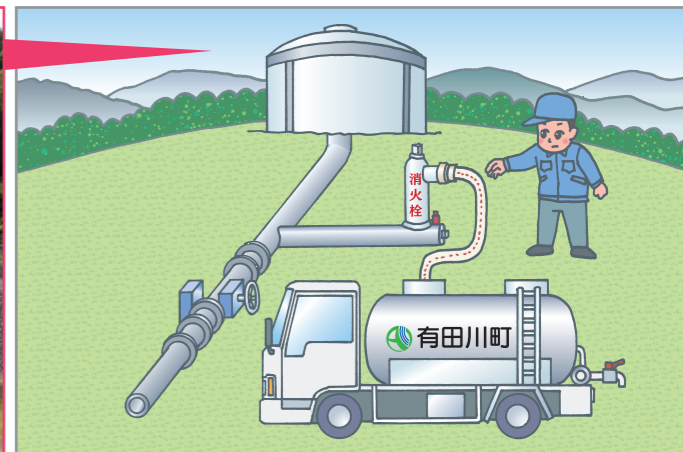


●緊急遮断弁の設置

地震を感知して自動的に閉まるバルブを、配水池に設置し、応急給水用の飲料水を確保します。

緊急遮断弁

配水池



水を守る 大切な水道の水を守るため、いつも施設の維持管理に努めています。



中央監視装置

中央監視装置では、取水から配水までをコンピュータを使って1日24時間体制で、円滑に水が送られているかどうかを監視しています。



漏水調査

水道管から水が漏れていると貴重な水を無駄にするだけでなく、大きな事故につながります。そのために、漏水調査を行っています。



定期水質検査

安全な水をお届けするために、水質検査を定期的に行っています。

こんなことをして水を
守ってくれているのね

